



CellSource

2021年10月期 第3四半期決算説明資料

セルソース株式会社（東証マザーズ 4880）

2021年9月10日

1

決算ハイライト

2

業績の状況

3

事業戦略

前年同期比で増収増益を達成。売上高+60%、営業利益+168%、純利益+170%

(百万円)	2020/10期3Q(前期) (2019年11月-2020年7月)	2021/10期3Q(当期) (2020年11月-2021年7月)	前年同期比
売上高	1,311	2,104	+792 (+60%)
売上総利益	877	1,498	+620 (+71%)
販管費	624	819	+194 (+31%)
営業利益	252	678	+427 (+168%)
四半期(当期)純利益	158	428	+269 (+170%)

すべてのKPIが堅調に推移

	2020/10期3Q(前期) (2019年11月-2020年7月)	2021/10期3Q(当期) (2020年11月-2021年7月)	前年同期比
売上高営業利益率(%)	19.3	32.3	+13.0pt
脂肪由来幹細胞 加工受託件数(件)	658	1,135	+477
血液由来加工受託件数(件)	4,869	9,713	+4,844
四半期末提携医療機関数(院)	468	910	+442

業績予想に対する当期純利益の進捗率は90%。業績予想は維持。

(百万円)	2021/10期(予想) (2020年11月-2021年10月)	2021/10期3Q(実績) (2020年11月-2021年7月)	進捗率
売上高	2,810	2,104	75%
営業利益	759	678	89%
経常利益	771	691	90%
当期(四半期)純利益	474	428	90%

- 売上高が四半期 **過去最高** を更新(761百万円)
 - 加工受託サービスが四半期 **過去最高** を更新(495百万円)
 - コンサルティングサービスが四半期 **過去最高** を更新(83百万円)
- 営業利益が四半期 **過去最高** を更新(256百万円)
- 純利益が四半期 **過去最高** を更新(159百万円)
- 脂肪由来加工受託件数が四半期 **過去最高** を更新(417件)
- 血液由来加工受託件数が四半期 **過去最高** を更新(3,674件)
- 新規契約医療機関数が四半期 **過去最高** を更新(144院)

1

決算ハイライト

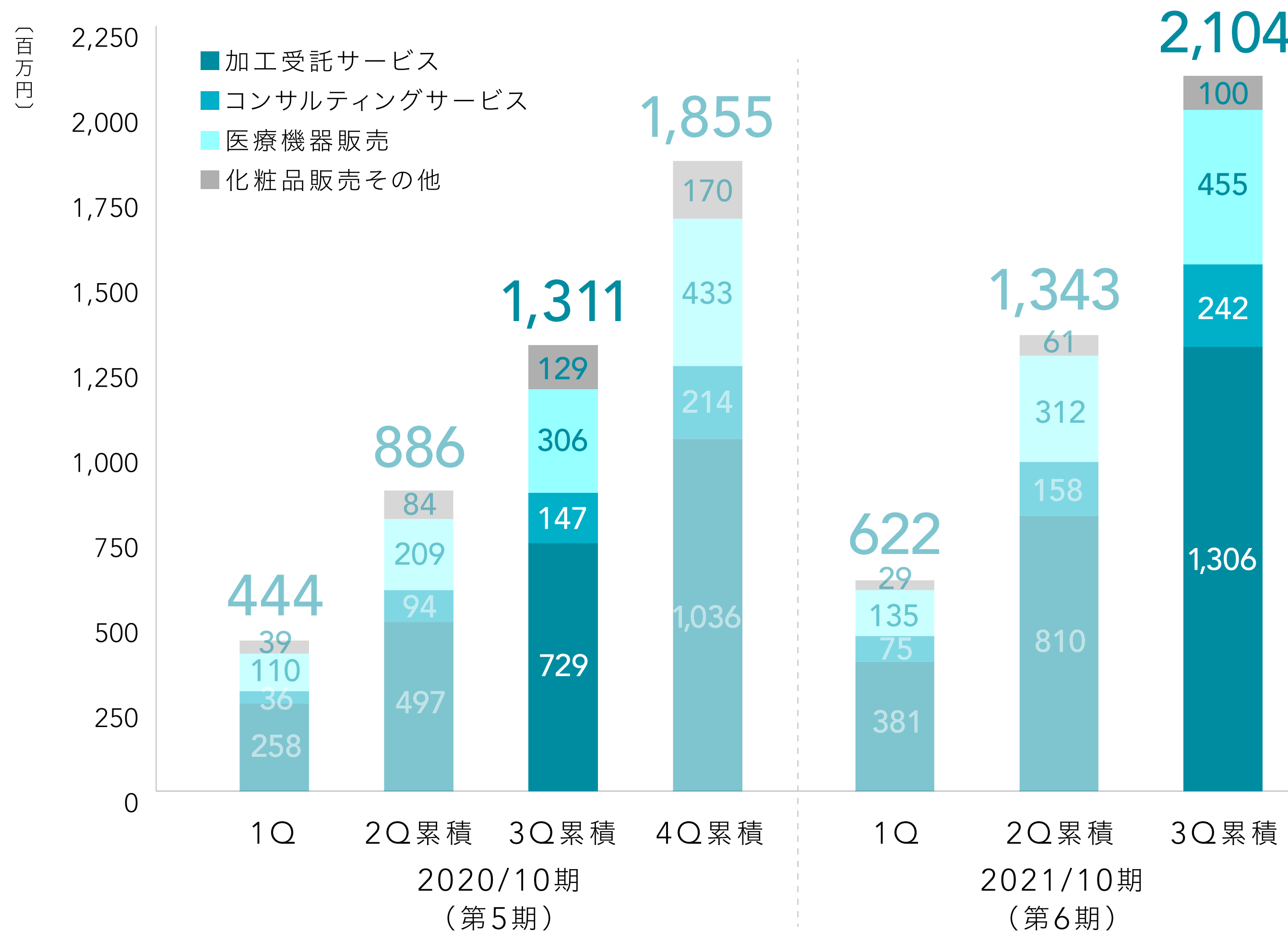
2

業績の状況

3

事業戦略

加工受託、コンサルティングの四半期あたりの売上高がいずれも4四半期連続で過去最高を更新



過去最高 **2,104** 百万円
 (前年同期比) **+792** 百万円 (+60%)

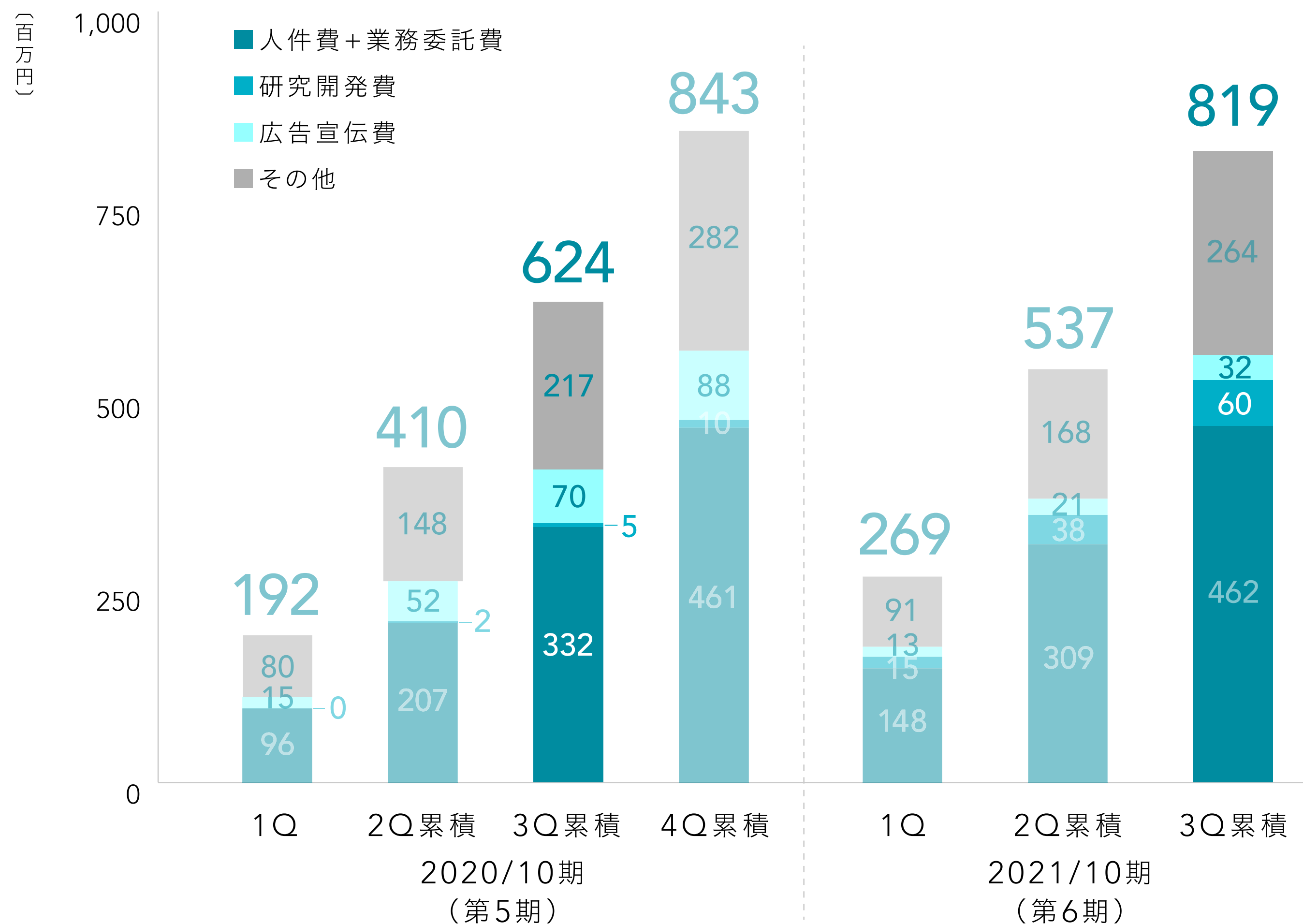
加工受託サービス (前年同期比)
 過去最高 **1,306** 百万円 **+576** 百万円 (+79%)

コンサルティングサービス (前年同期比)
 過去最高 **242** 百万円 **+95** 百万円 (+65%)

医療機器販売 (前年同期比)
455 百万円 **+149** 百万円 (+49%)

化粧品販売その他 (前年同期比)
100 百万円 **▲28** 百万円 (▲22%)

将来の布石として、人財への投資およびアカデミアとの共同研究を積極推進



819

百万円

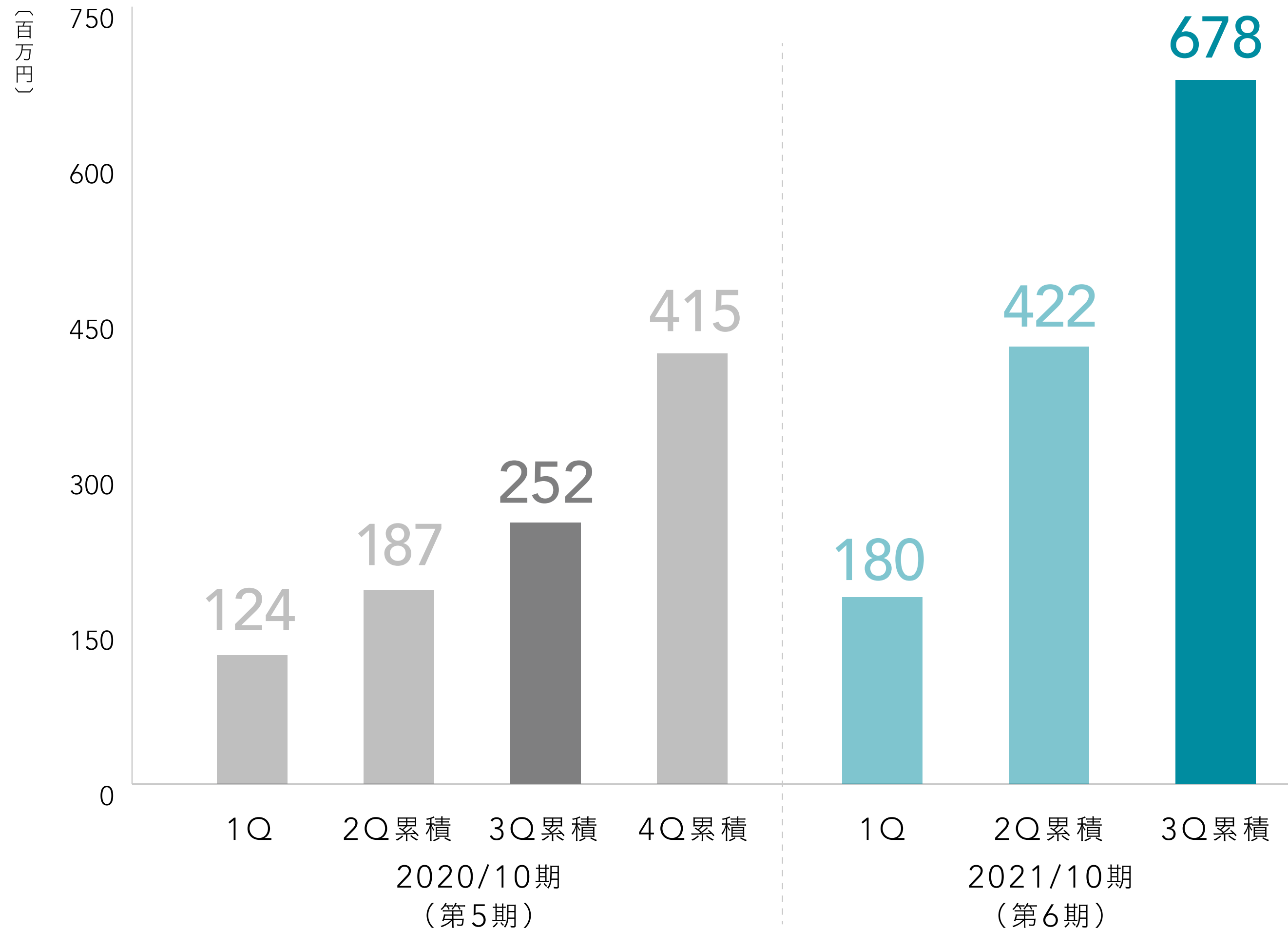
(前年同期比) **+194**百万円 (+31%)

広告宣伝費 (前年同期比)
32百万円 ▲**37**百万円 (▲53%)

研究開発費 (前年同期比)
60百万円 **+54**百万円 (+905%)

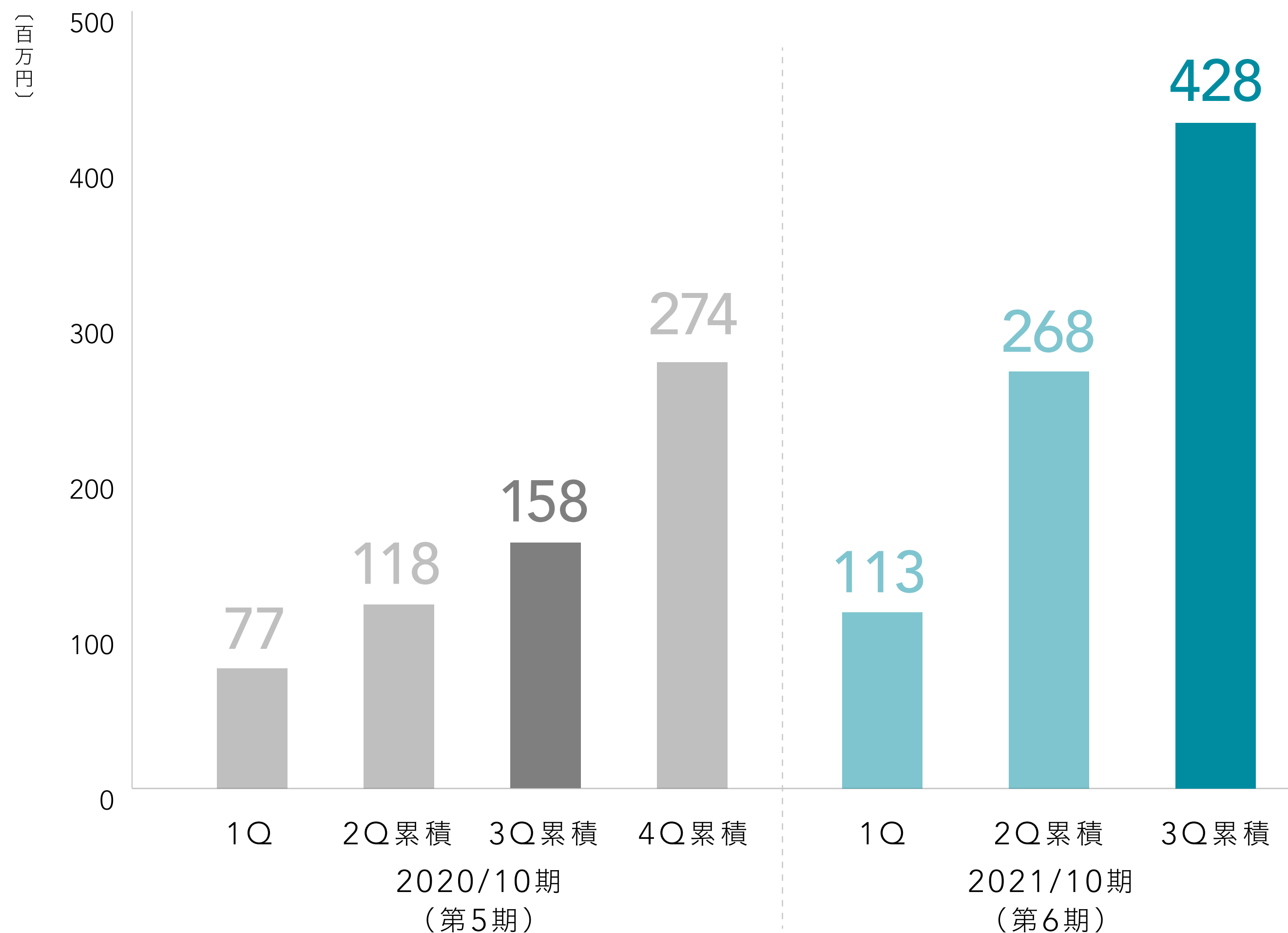
人件費+業務委託費 (前年同期比)
462百万円 **+130**百万円 (+39%)

四半期あたりの営業利益は4四半期連続で過去最高を更新



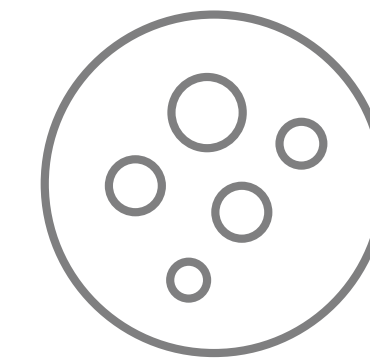
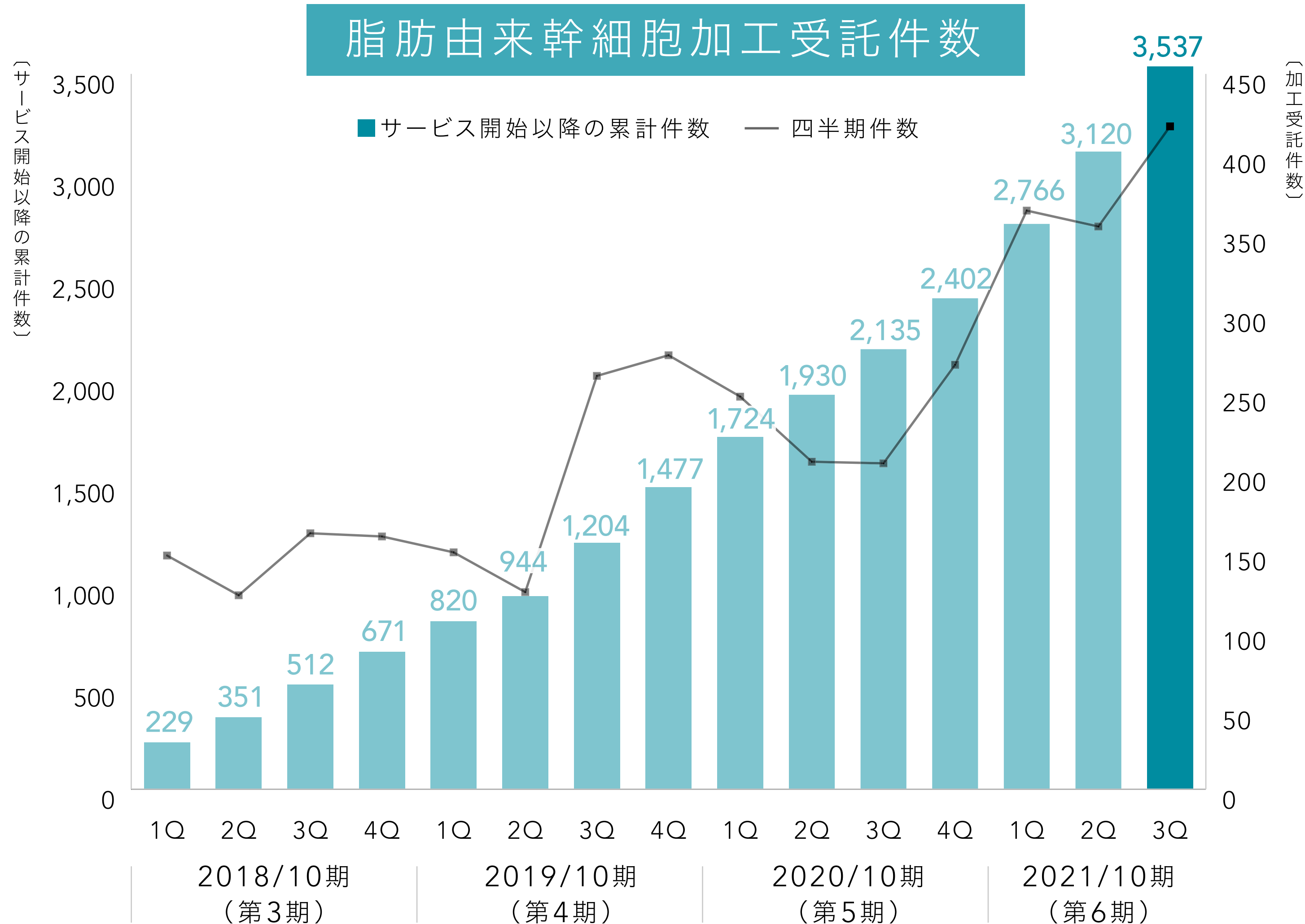
過去最高 **678** 百万円
(前年同期比) **+425** 百万円 (+168%)

第3四半期で前期通年レベルを大きく超過



過去最高 **428** 百万円
(前年同期比) **+269** 百万円 (+170%)

四半期あたりの受託件数は417件。過去最高を更新

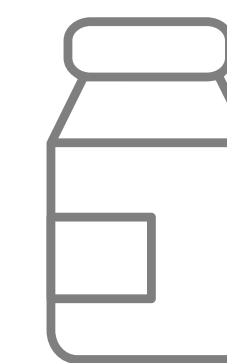
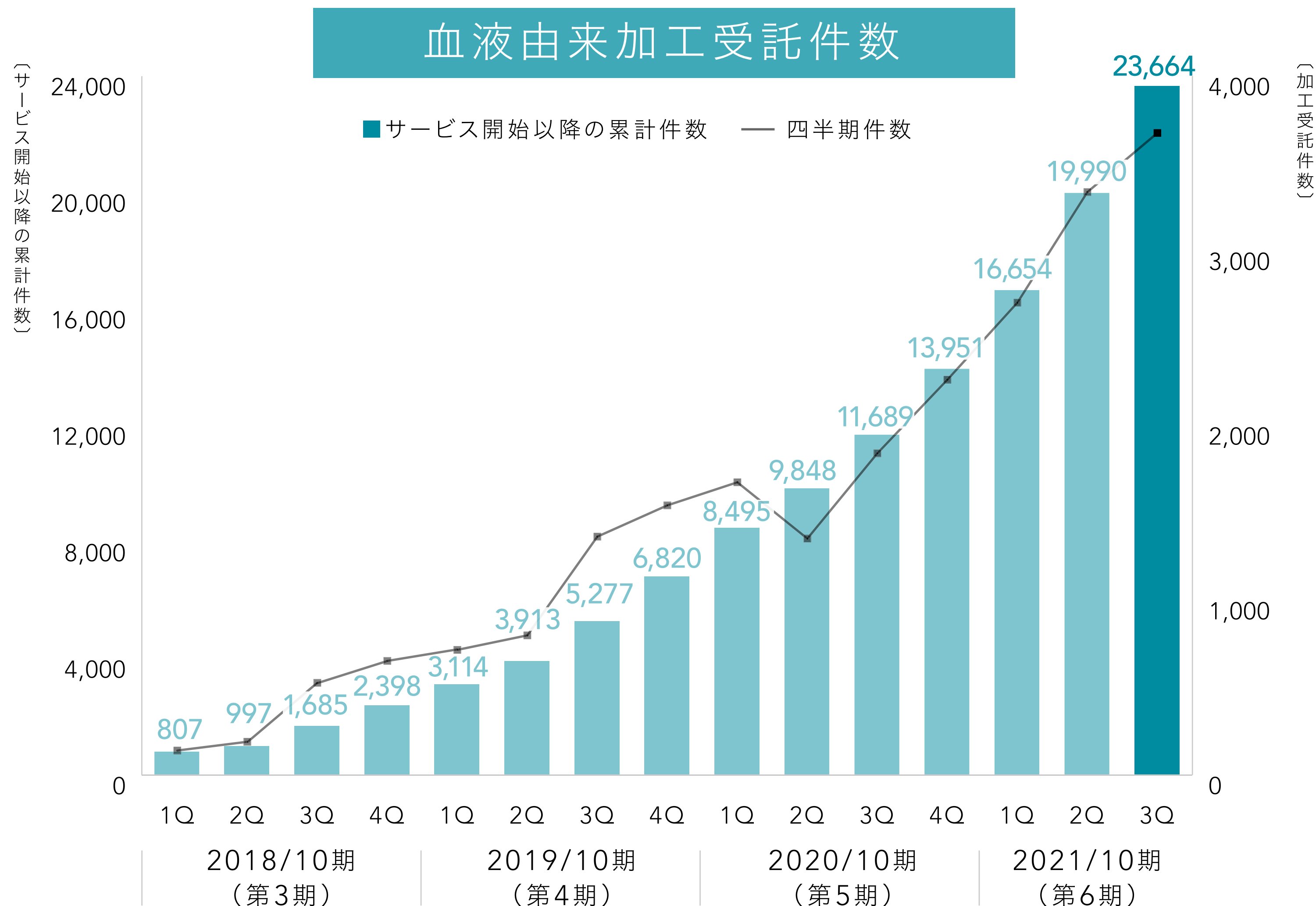


累計

3,537 件

当期3Q 過去最高 417 件

四半期あたりの受託件数が5四半期連続で過去最高を更新

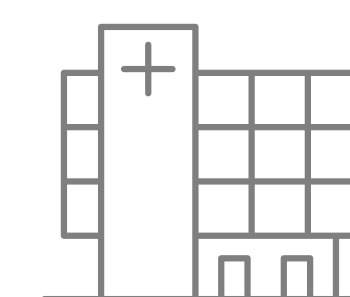
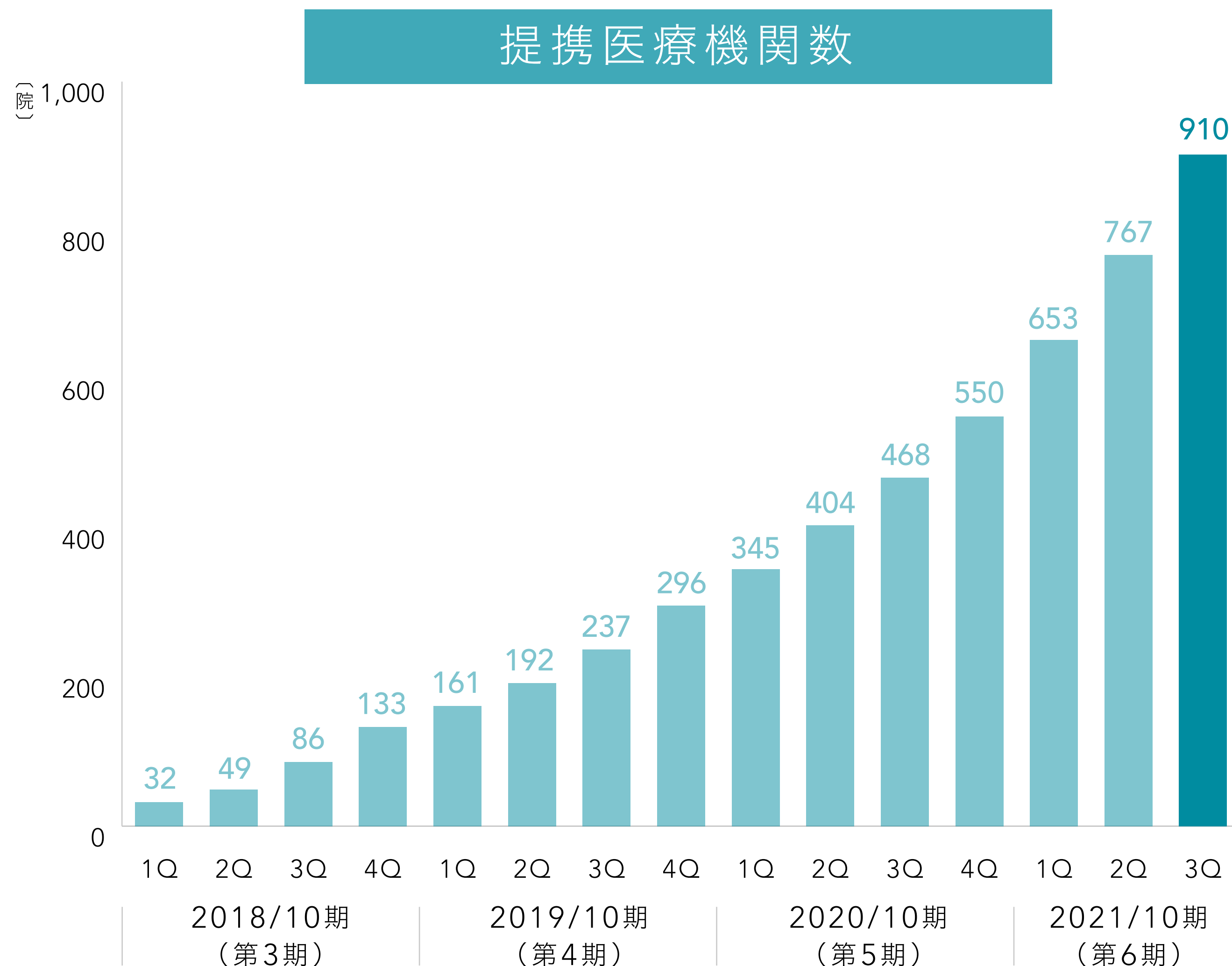


累計

23,664件

当期3Q 過去最高 3,674件

当第3四半期での新規契約医療機関数は144院。5四半期連続で過去最高を更新



910 院

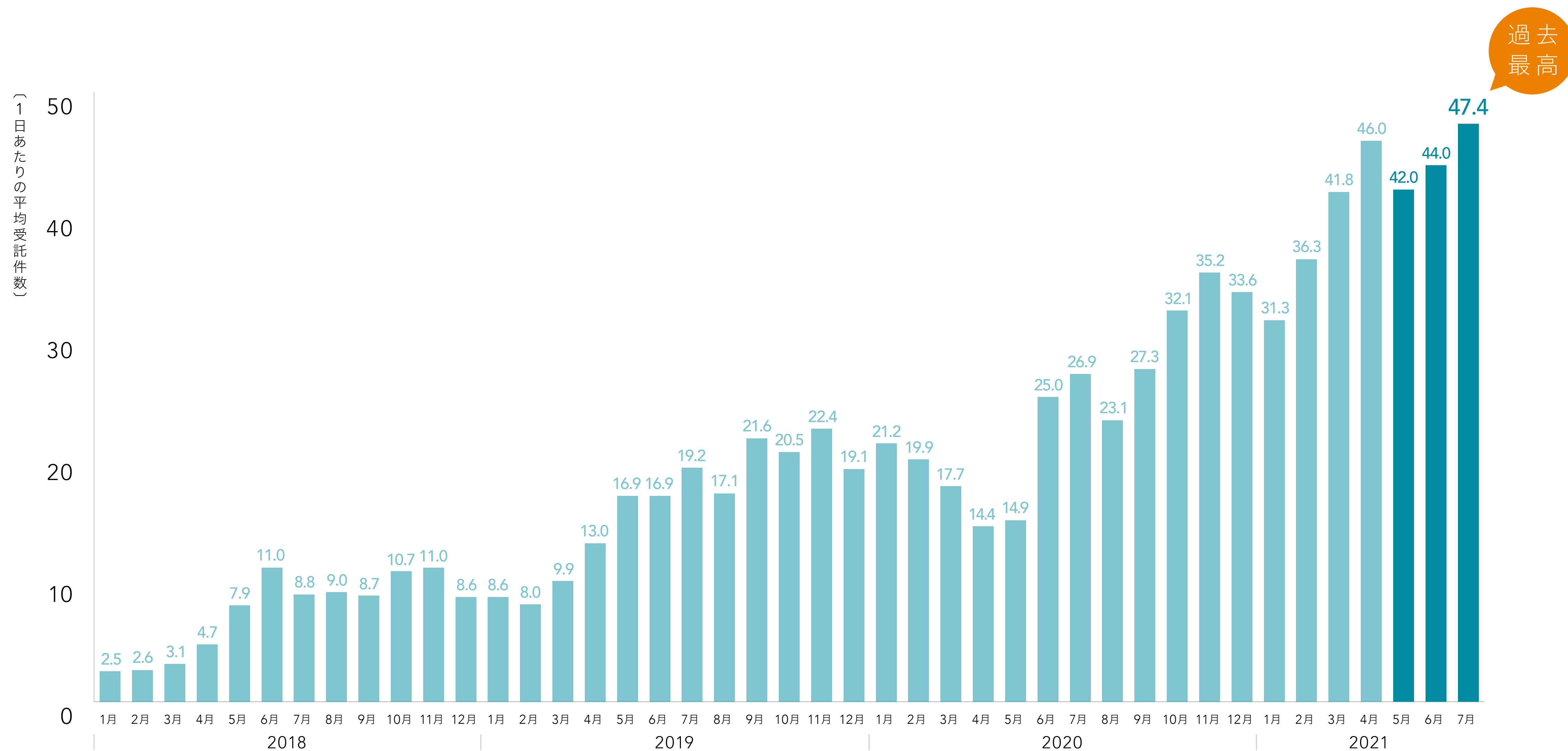
当期3Q 過去最高 144 院新規契約

※閉院等により1院と契約終了

(百万円)	2018/10期				2019/10期				2020/10期				2021/10期			対前Q	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	金額	%
売上	215	272	342	381	393	373	404	439	444	441	425	543	622	720	761	+40	+6%
(加工受託サービス)	84	106	145	177	172	168	223	247	258	239	231	306	381	429	495	+66	+15%
(コンサルティングサービス)	6	19	7	8	2	6	28	39	36	58	52	67	75	82	83	+0	+1%
(医療機器販売)	52	57	54	55	82	81	58	89	110	99	97	127	135	176	143	▲33	▲19%
(化粧品販売その他)	71	89	135	139	135	117	95	63	39	44	44	41	29	31	38	+7	+22%
販管費	80	115	185	198	214	202	198	211	192	217	214	218	269	268	282	+13	+5%
営業利益	64	79	57	100	76	52	99	99	124	63	64	162	180	242	256	+13	+6%
四半期純利益	41	53	36	67	49	34	62	53	77	40	39	115	113	155	159	+3	+2%
加工受託件数(件)	287	312	849	872	865	923	1,624	1,816	1,922	1,559	2,046	2,529	3,067	3,690	4,091	+401	11%
(脂肪由来幹細胞加工受託件数(件))	147	122	161	159	149	124	260	273	247	206	205	267	364	354	417	+63	18%
(血液由来加工受託件数(件))	140	190	688	713	716	799	1,364	1,543	1,675	1,353	1,841	2,262	2,703	3,336	3,674	+338	9%
期末提携医療機関数(院)	32	49	86	133	161	192	237	296	345	404	468	550	653	767	910	+143 [※]	25%

※閉院等により1院と契約終了

1日あたりの平均加工受託件数の推移



株式分割を実施

基準日 2021年10月31日

1株につき3株の割合

投資家層の拡大と当社株式の流動性の向上を目指す

1

決算ハイライト

2

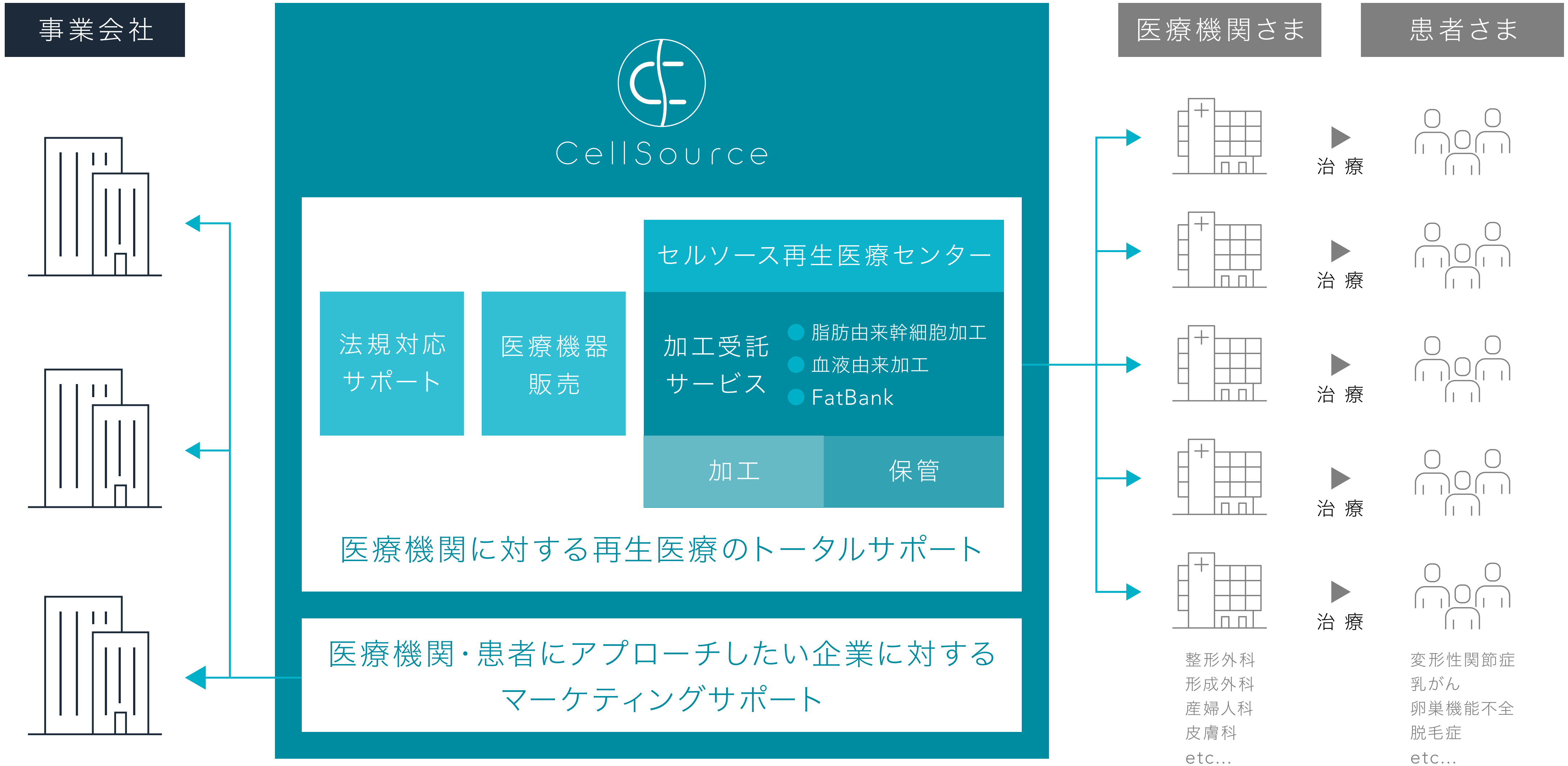
業績の状況

3

事業戦略

- 2021.06 埼玉西武ライオンズの医療サポートのひとつとして「PFC-FD」を導入
- 2021.06 順天堂大学と脳梗塞後遺症・パーキンソン病の治療についてエクソソームを用いた共同研究を実施
- 2021.09 医療支援クラウドサービスのエムネスと戦略的パートナーシップを締結
- 2021.09 体型補整用婦人下着のマルコと提携し、乳がん治療患者さまへの情報提供サービス「Sakura Pass」を開始
- 2021.09 Jリーグ4チーム※とメディカルパートナー契約等を締結し、「PFC-FD」を導入

※ 横浜F・マリノス、ジェフユナイテッド市原・千葉、サガン鳥栖、ガンバ大阪

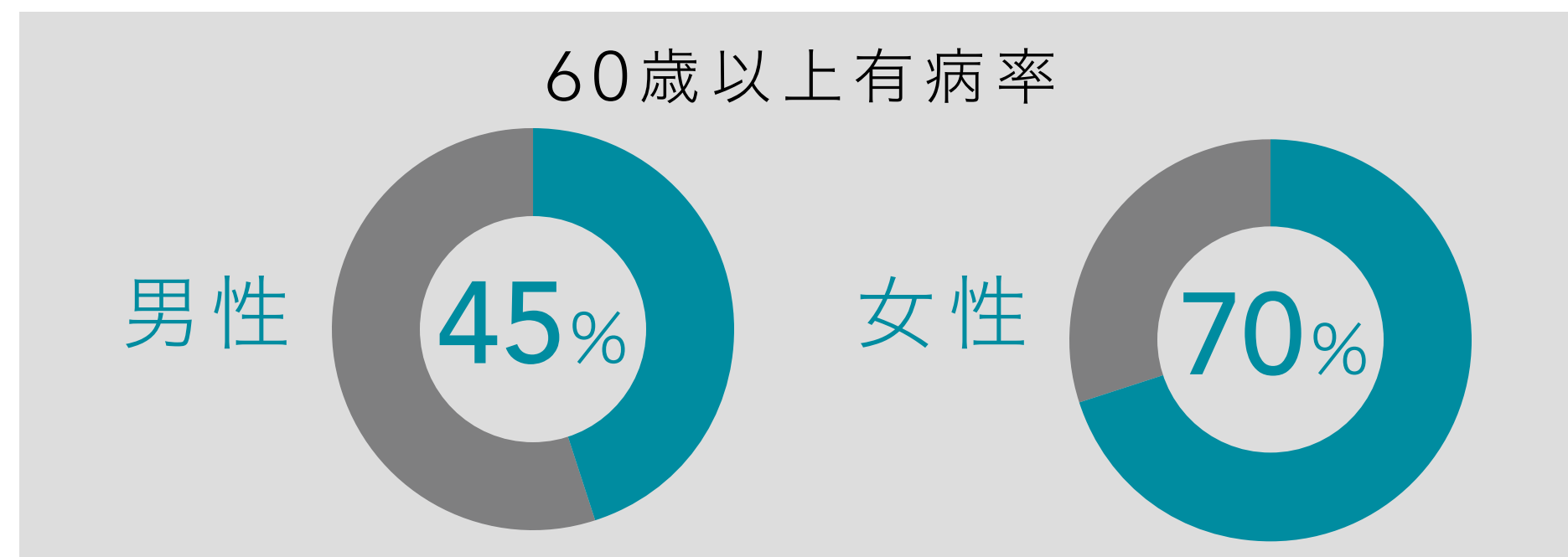


変形性膝関節症とは

変形性膝関節症は、膝のクッションの役割を果たす軟骨が、加齢や肥満等の様々な原因により磨り減ることで負担がかかり、膝関節に炎症を起こす病気です。



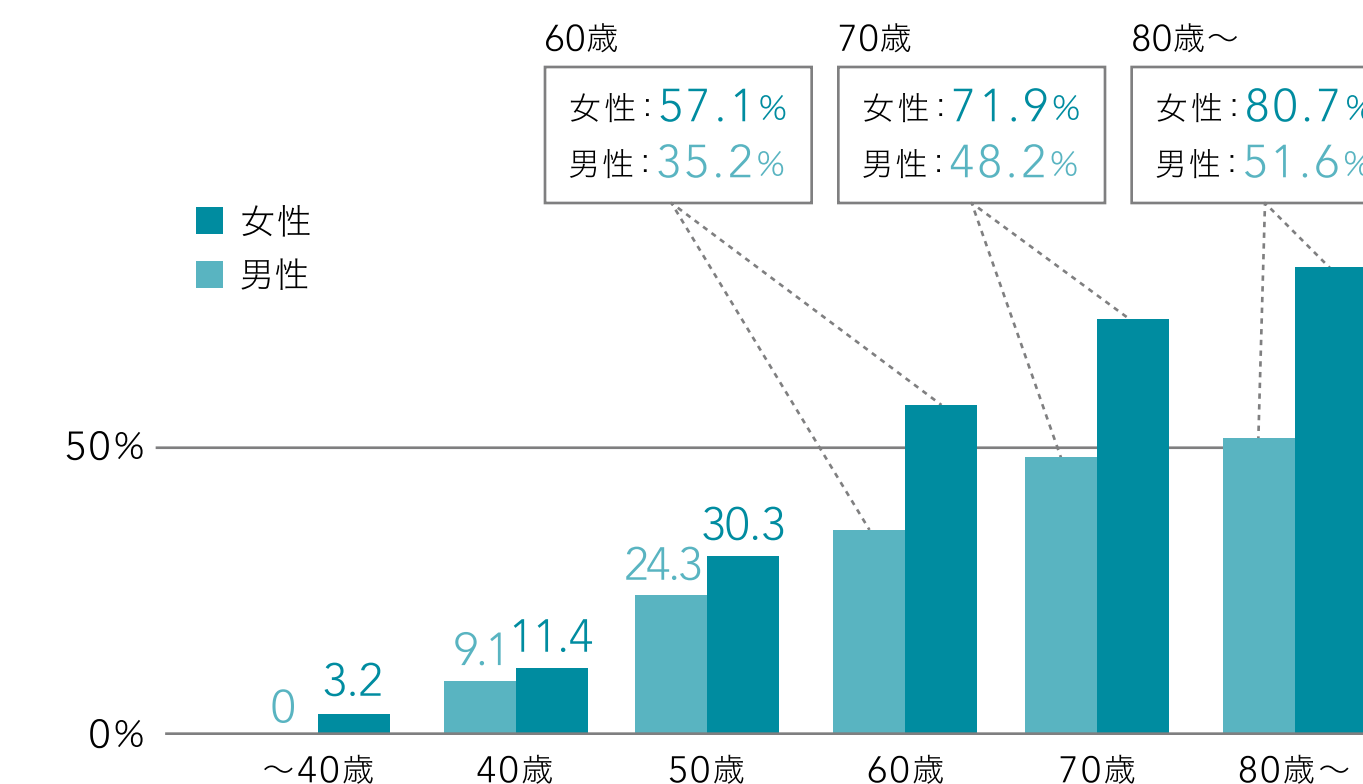
Yoshimura N, et al., J Bone Miner Metab 27: 620-628, 2009



「Yoshimura N, et al., J Bone Miner Metab 27: 620-628, 2009」より当社算出

変形性膝関節症の有病率

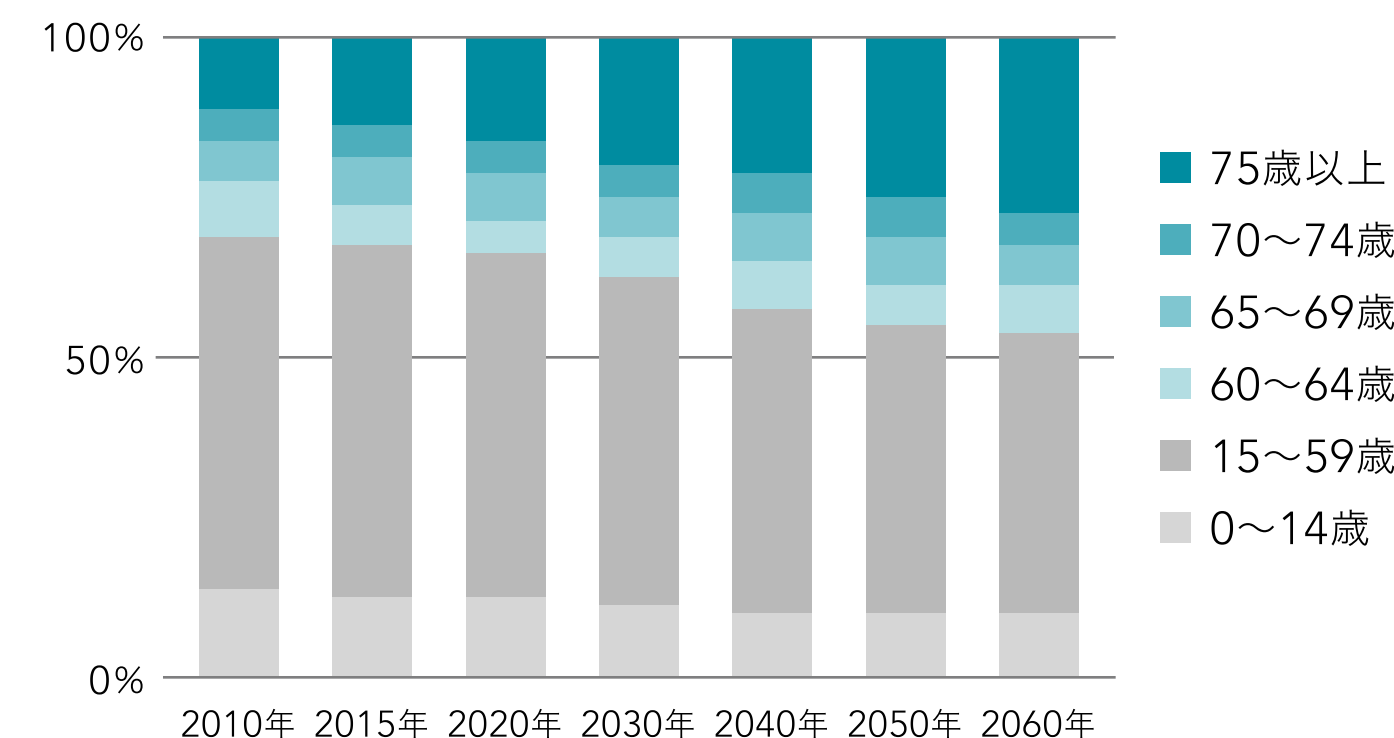
高齢者に多く発症



Yoshimura N, et al., J Bone Miner Metab 27: 620-628, 2009

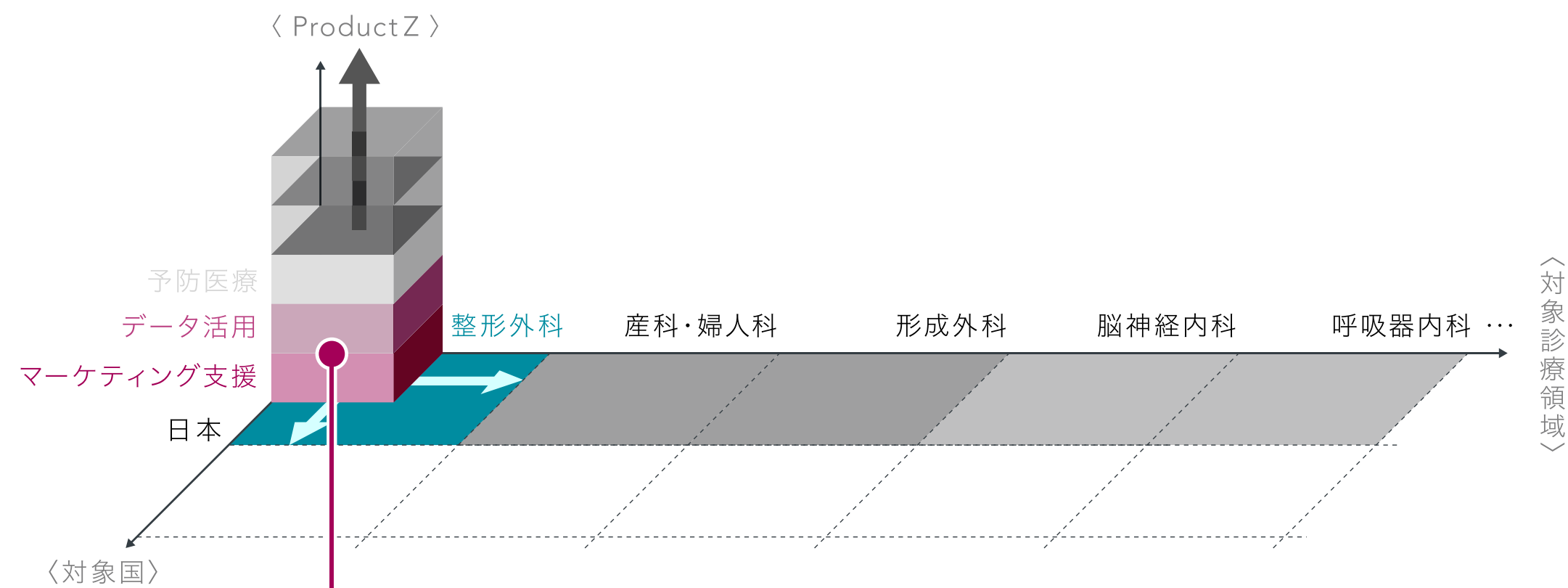
年齢区分別人口比率推計

2060年
約50%が
60歳以上



2010年は総務省「国勢調査」、2015年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果

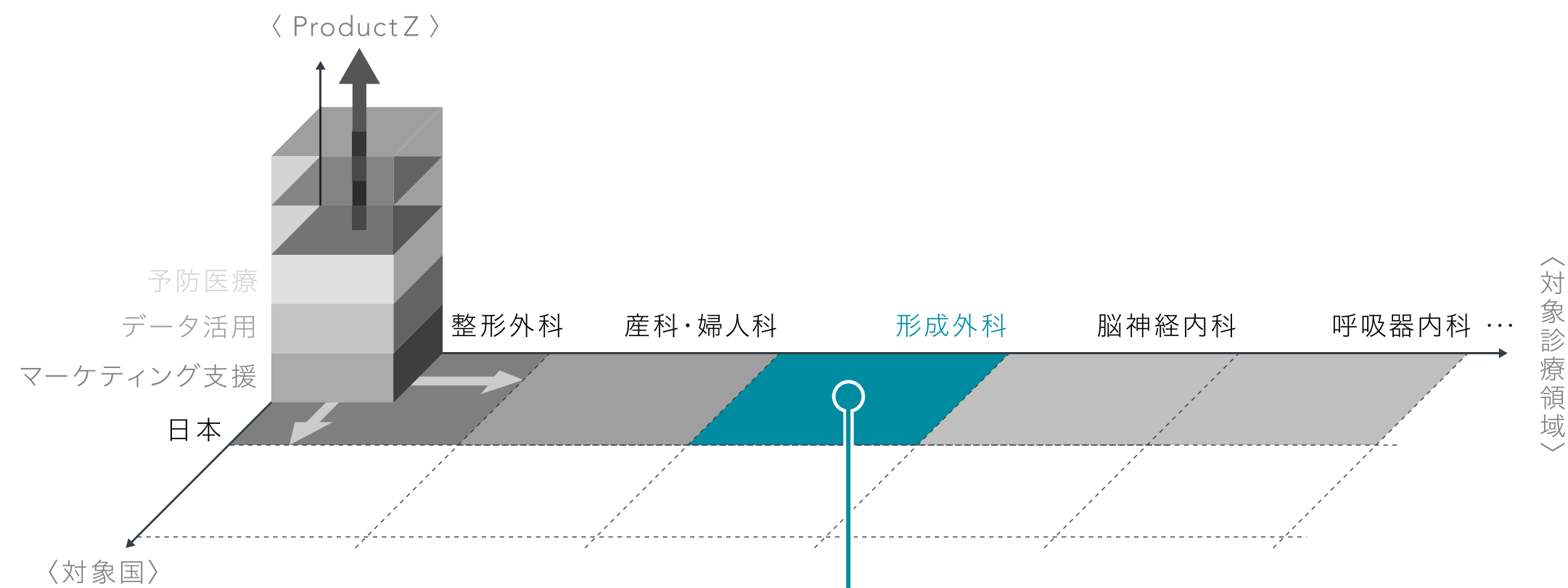




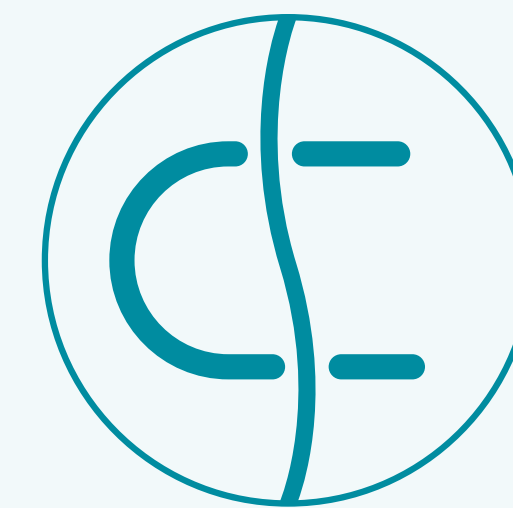
医療支援クラウドサービスの
マーケティング支援
AIを用いた予防医療の推進
データを活用した新事業の創出



CellSource

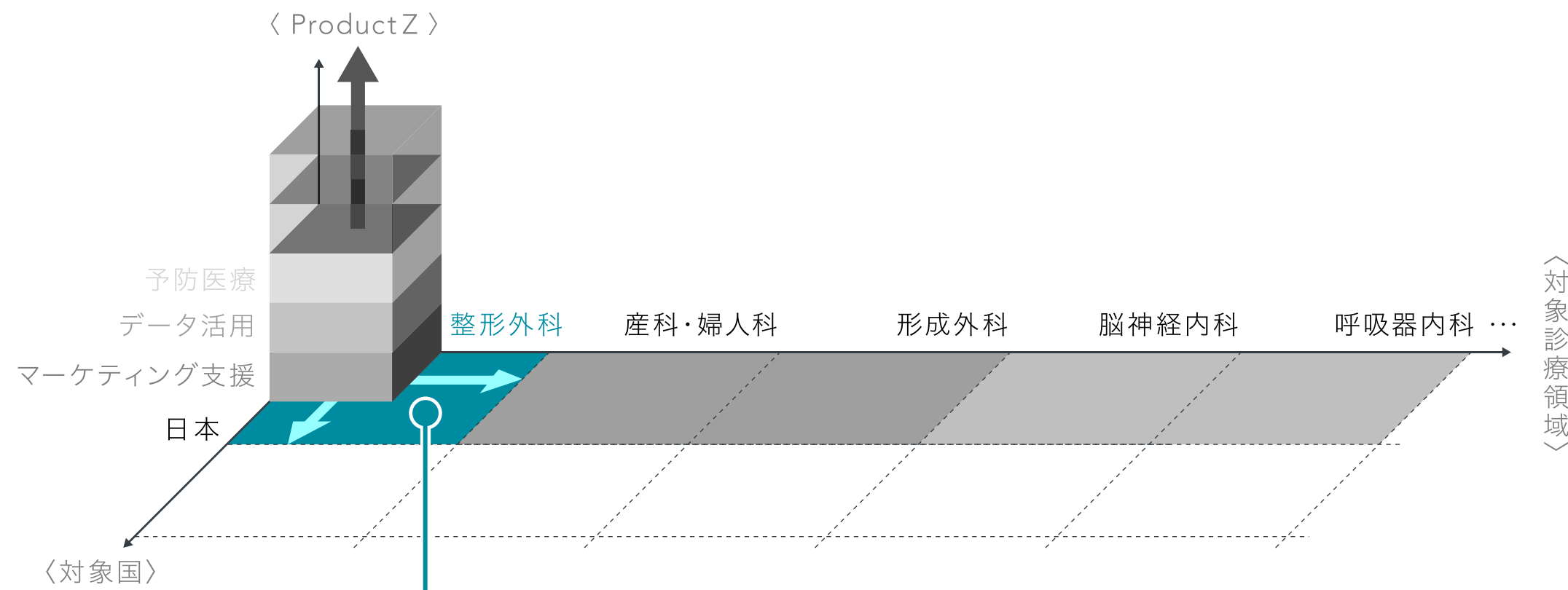


乳がん治療・乳房再建に関する
情報提供サービス
「Sakura Pass」を開始



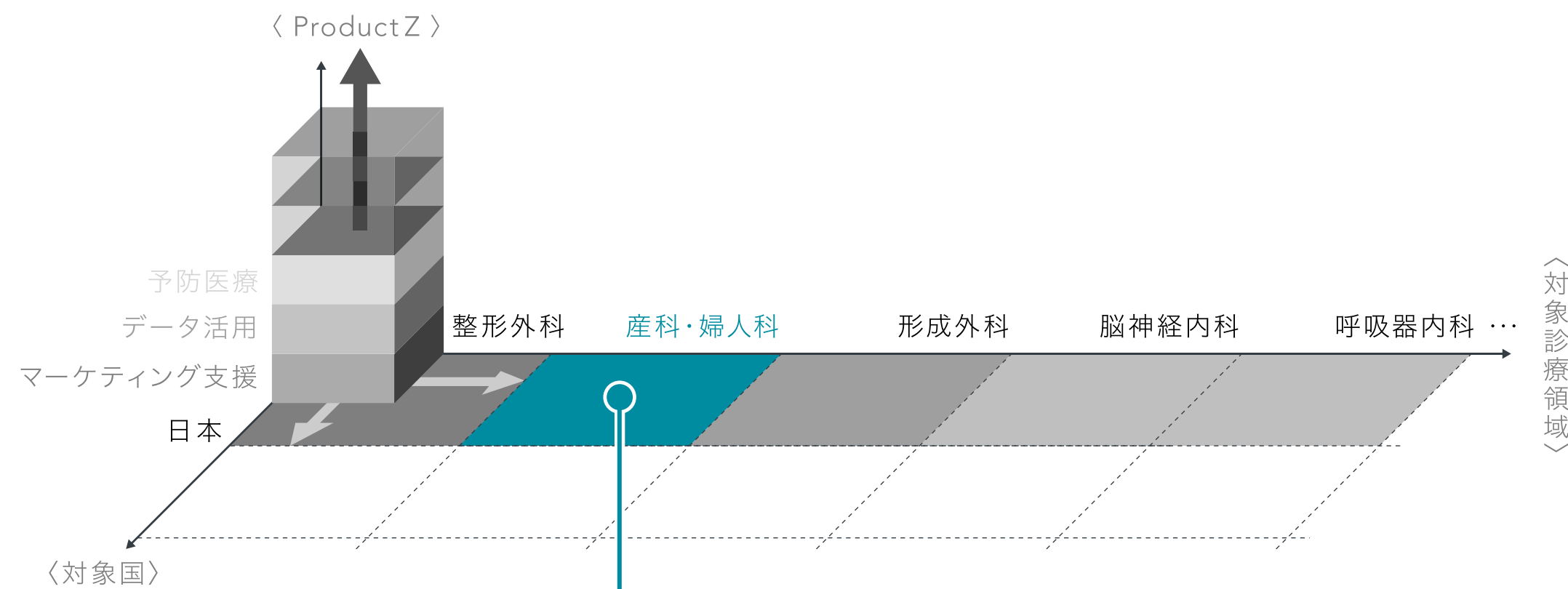
CellSource

3. 事業戦略：対象診療領域（整形外科領域）



スポーツ関連で多くの引き合いがあり、プロスポーツチームでの採用が増加





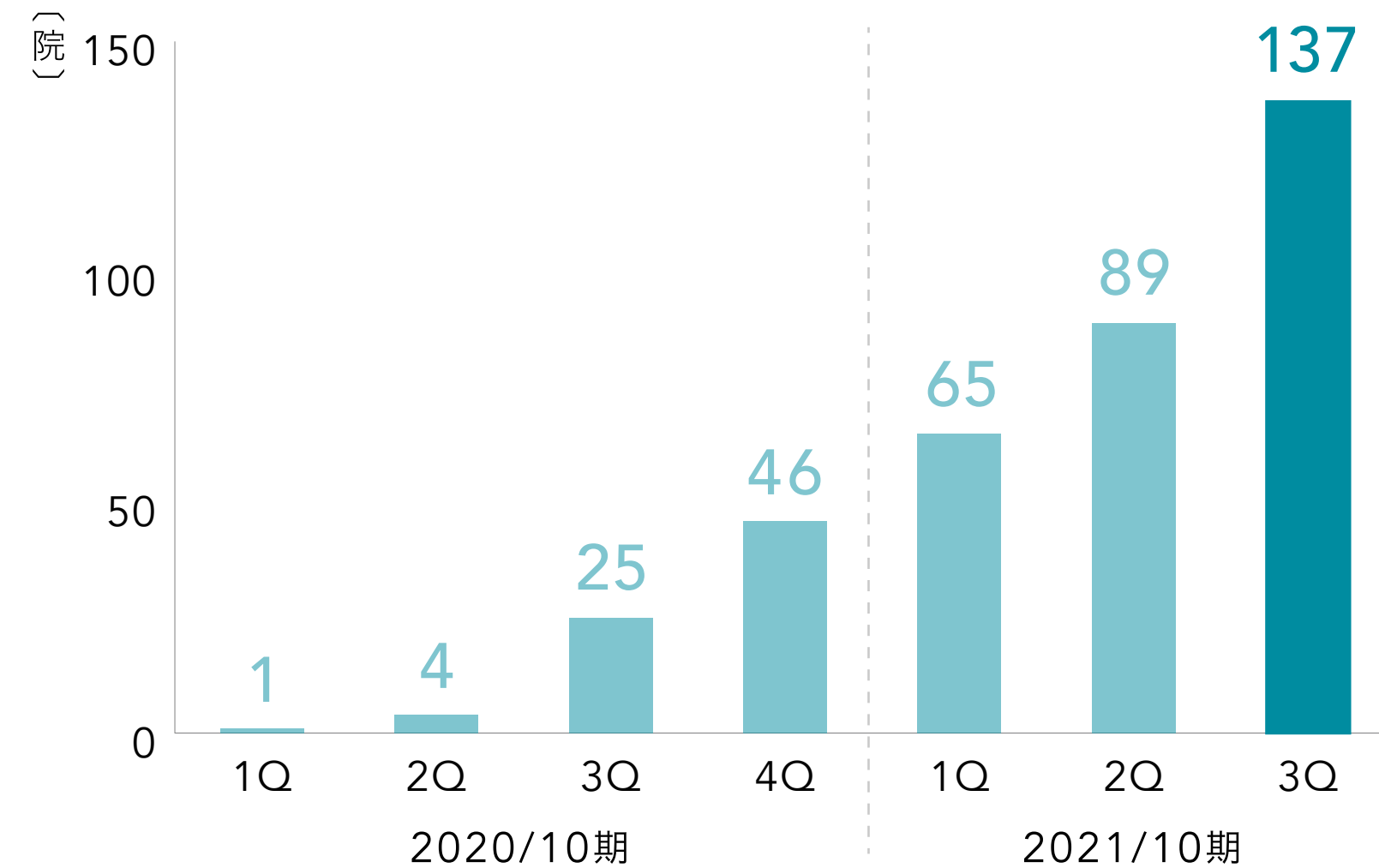
女性医療のリーディングカンパニーの
富士製薬工業と事業提携により、
産科・婦人科領域の開拓が加速



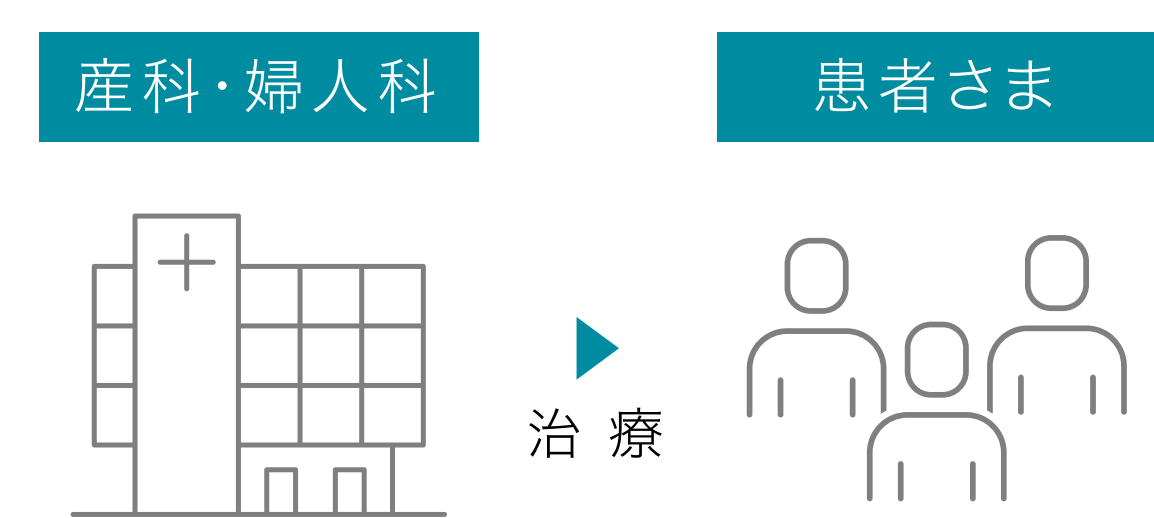
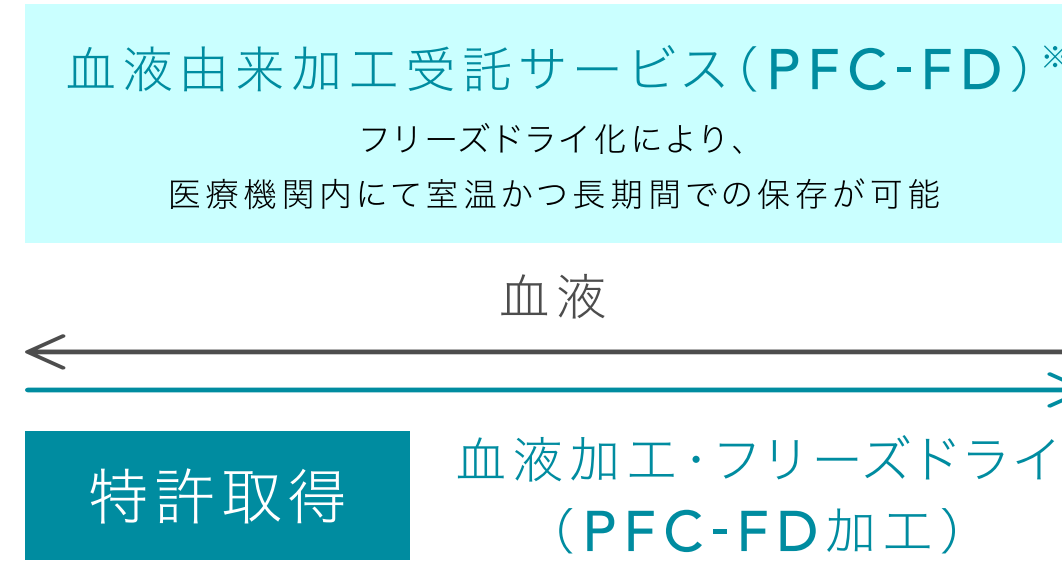
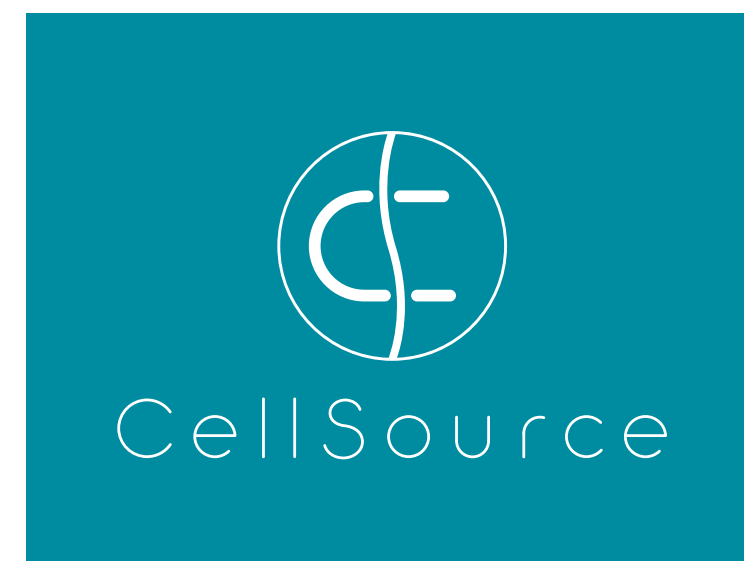
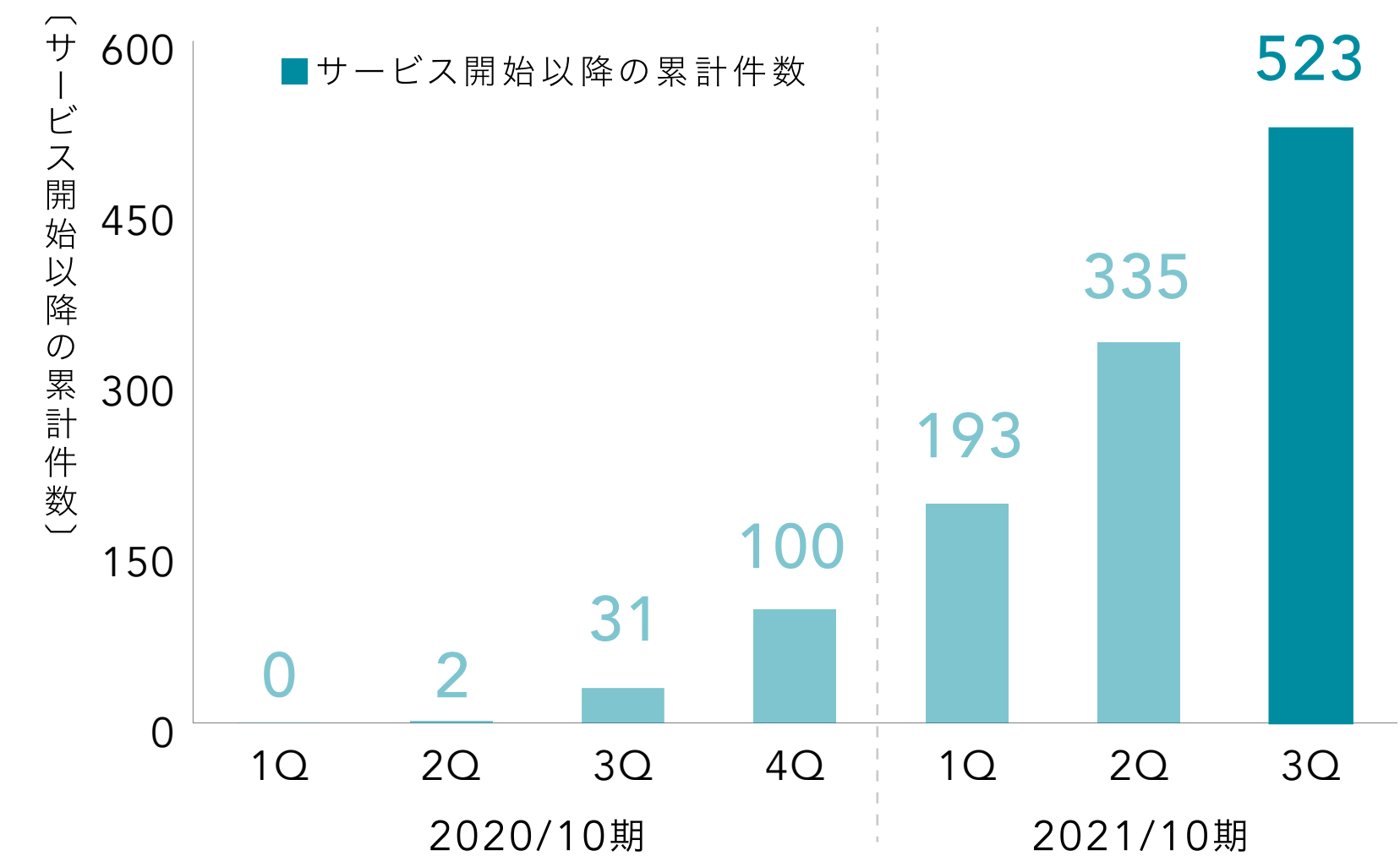
不妊治療に
用いるための
PFC-FDの
加工受託サービス

子宮内に投与することで受精卵の着床率向上の可能性を高める、並びに卵巣内に注入することで卵胞発育の促進をはじめとする卵巣の機能改善を目的としたPFC-FD作製を受託しております。

不妊領域の提携医療機関数



不妊領域のPFC-FD加工受託件数



* PFC-FDはフリーズドライ加工によってパウダー状に調製されているため、医療機関さまの施設内において室温での長期保存が可能です。なお、PFC-FDの調製方法は当社にて特許を取得しています。

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。

これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、市場環境、法的規制、品質・安全性の確保及び製造体制、特定の取引先、風評リスク、研究開発、広告宣伝戦略、システム障害等が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。



CellSource